

提案の種

C 班—物語 2

物 語	コメント
<p>一昨日の夕方、道路で</p> <p>子犬と一緒に散歩してたら、<u>流れ井戸</u>に赤い紅葉の葉っぱが流れてきました。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 井戸、湧水…。新屋って水の町だどつくづく今回知らされております。 どんな井戸？
<p>通りかかったおばあさんが子犬を見て、かわいいと頭をなでました。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 通りになじんでますね。主張し過ぎず自然で…
<p><u>高長寿司屋</u>からはいっばいやっているお客さんの元気な声<small>②</small>が流れております。<small>③</small></p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜遅くまでにぎわいがあると楽しくなる。元気が出る。 他にも居酒屋があれば通りにぎわうでしょうね。 酒好きは、ついっられて寄ってしまいそうですね。
<p>酒のにおいがすごい心地よく私を魅了します。</p>	
<p><u>新屋の名水</u>のおかげでおいしい酒づくりが昔から栄えております。<u>現在も造り酒屋が4軒ほどあります。</u></p>	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> どの井戸でも飲めてこそ「名水」。 湧水の恵みを大切にしてきましたよ。
<p>夕方の表町通りを西中の生徒が5, 6人大きな声で話しながら帰って行った。<small>⑤</small></p>	<p>⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> その他の醸造業も何とか後世に残したい。地産地消を思う。 4軒とはいってもほとんどの酒屋はおけ買いでビン詰め工程だけ。 地域の酒を飲める店はありますか？
<p><u>生徒たちの顔は夕日に照らされて明るく輝いておりました。</u><small>⑦</small></p>	<p>⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> 高長寿司屋で一杯やってる人も、昔はこうだったのでは・・・
<p><u>ノスタルジーな景色に</u><small>⑧</small></p>	<p>⑦</p> <ul style="list-style-type: none"> 夢が美しい
<p>二十年前の流れ井戸端での、<u>おばあさんたちの井戸端会議</u>を思い出した。<small>⑨</small></p>	<p>⑧</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本海の夕日はとてもきれい。動物園からも見えるね。
<p>(終わり)</p>	<p>⑨</p> <ul style="list-style-type: none"> 井戸端会議ができるような湧水公園があればいいな。 うちのおばあちゃんもすばらしかった。 どの井戸にもベンチみたいな休めて、寄り合える場所があつていい。 ホンモノの井戸端会議だったのでね。

提 案

- ・地産地消の居酒屋さん。
- ・その他の醸造業もなんとか後生に残したい。
- ・地産地消を思う。
- ・造り酒屋の美味しいお酒を味わえる場を造りましょう。造り酒屋の建物と同じような雰囲気です。
- ・夏の暑い午後流水に足を入れる事が出来たら子供たちもどんなに楽しくなり集まってくると思います。車の危険がない湧水場を作られないものだろうか
- ・例えば、毎月第・金曜日夜通りを歩行者天国にして食べ飲み歩きの日にする。